

長野県における食育関連事業

基本目標	事業名	令和2年度事業内容	R2予算 (一般財源) (千円)	令和元年度実績(R1.12月末現在)	担当課
1 若い世代への食育	保育所給食担当者研修	安心・安全な地元食材を用いた給食づくりなど保育所における食育や給食における多様なニーズへの対応について、保育所調理担当者等を対象に研修会を開催し、資質の向上を図る。	348 (176)	○安心・安全な地元食材を用いた給食づくりなど保育所における食育や給食における多様なニーズへの対応について、保育所調理担当者等を対象に研修会を開催し、資質の向上を図る。 (各保健福祉事務所ごとに年1回開催 627名参加)	県民文化部 こども・家庭課
	保育専門相談員設置事業(給食)	保育所における児童の給食に関し、専門的知識・技術等を助言することにより、保育所給食の向上を図る。	3,084 (1,543)	○保育所における児童の給食に関し、専門的知識・技術等を助言。	県民文化部 こども・家庭課
	信州ACE(エース)プロジェクト普及・発信事業	信州ACEプロジェクトについて、全県下への発信を強化 健康課題の多い若者～働き盛り世代に、信州ACEプロジェクトについて浸透させるとともに、健康づくり実践への取組みを促す。 (1) ACEフォーラム(仮称)の企画及び開催 ・健康づくりに関する講演やACEプロジェクトに係る展示及び事例発表、表彰等 ・ACEプロジェクト関係ブースの出展等 (2) 働き盛り世代の健康づくりチャレンジ大作戦グランプリ2020の実施 (3) 若者～働き盛り世代に向けた健康づくりの普及・発信 ・新聞広告、フリーペーパーや雑誌での連載、テレビ番組、SNS等 ・県内プロスポーツの試合・イベント・セミナー等でのPRを企画・実施	4,947 (4,065)	○信州ACEプロジェクト普及発信事業委託業務 R1.5.23～R2.3.11 メディアを活用した若者～働き盛り世代に向けた健康づくりの普及・発信 ○ACE×食育県民大会の開催 9月8日(日) ○働き盛り世代の「健康づくりチャレンジ大作戦」グランプリ2019 歩き方講習会 R1.9.14(南長野運動公園) 表彰式 R2.1.30(長野市) ○ACEプロジェクトネットワーク通信の発行 25回	健康福祉部 健康増進課
	健康ボランティア活動強化事業	地域における健康づくりの担い手であり、実践者・協力者である健康ボランティアの食生活改善推進員を養成・育成するとともに、情報交換や検討の場を設けることにより健康ボランティア活動を強化。 (1) 大学生フードサポーターの活動支援 (2) 食生活改善推進員ステップアップ研修会 (3) ヘルスマイト活動強化会議	868 (437)	○大学生フードサポーターの活動支援 長野女子短期大学 ○食生活改善推進員養成講座(10圏域) ○食生活改善推進員ステップアップ研修会 (10コース開催) ○食生活改善推進大会 10月21日(長野県総合教育センター) 食生活改善推進員等 700人	健康福祉部 健康増進課
	体験的食育の推進	「おいしい信州ふーど」キャンペーン推進委員会と協賛企業との連携により、食に対する関心を高めるため、食に関する体験イベント等を実施。	—	○地産地消推進キャラクター「匂ちゃん」の学校訪問や、夏休み市場体験、きのこ産地見学と料理教室等のイベントを通じて食育活動を推進 ・「匂ちゃん」学校訪問：8校 ・主催事業：6回 ・協賛企業との連携事業：8回 ・イベントへの出展：4回 ・「おいしい信州ふーど」のタペの開催：9月20日(長野市)	農政部 農産物マーケティング室
「早寝・早起き・朝ごはん」運動	・子どもの頃から望ましい基本的な生活習慣を身に付け、生活リズムを整えることができるよう「早寝・早起き・朝ごはん」運動を進め、地域・学校・家庭の連携を図る。 ・優れた取り組みを行っている団体等を県内から選考し、文部科学大臣表彰へ推薦する。	—	○地域・学校・家庭の連携のもと、基本的な生活習慣を身に付け、生活リズムを整えることができるよう「早寝・早起き・朝ごはん」運動を進めた。 ○早寝・早起き・朝ごはん運動の推進校事業の募集を県内市町村に行った。	教育委員会 文化財・生涯学習課	

基本目標	事業名	令和2年度事業内容	R2予算 (一般財源) (千円)	令和元年度実績(R1.12月末現在)	担当課
1 若い世代への食育	学校・家庭・地域 全体で取り組む食育推進事業	児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけ、健全な食生活を実践できるようにするため、学校・家庭・地域が連携し、学校における食育を一層推進する。 ・食育の中核となる栄養教諭等の指導力向上のため、研修等を実施 ・つながる食育推進事業を他地域へ展開するため、関係機関と連携し事例発表等を実施。 ・「和食料理人出前講座」の実施（公立学校共済組合連携事業） ・「長野県学校給食フェア」の開催	778 (778)	・栄養教諭等経験者研修実施（キャリアアップⅡ） 13名 ・文部科学省主催研修等に派遣された受講者が、修得した内容を全体の研究協議会で伝達 ・「和食料理人出前講座」の実施（R1. 20回） ・「長野県学校給食フェア」開催（R2. 1. 24～R2. 1. 30） ・つながる食育推進事業（文部科学省委託事業） 須坂市のモデル校（小中各1校）において実施	教育委員会 保健厚生課
	栄養教諭・学校栄養職員等研修	学校給食の衛生管理や食に関する指導の基礎的な知識及び技術を身に付けるため、新規及び新規2年目の栄養教諭・学校栄養職員を対象に実践的な指導・研修を実施する。	1,307 (1,307)	新規栄養教諭・学校栄養職員を対象にした研修を実施 H31新規栄養教諭 5名、任用替え栄養教諭 13名 新規2年次 6名	教育委員会 義務教育課 保健厚生課
2 世界一の健康長寿を目指す食育	フレイル（虚弱） 予防総合推進事業 (一部)	専門職等がフレイル予防の重要性を理解し実践活動に活かすとともに、市町村等において高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取組を推進することでフレイル予防を総合的に展開する。 (1) フレイル予防人材育成事業 (2) フレイル予防推進事業 (3) オーラルフレイル対策推進事業	3,202 (0)	○人材育成 ・フレイル予防推進検討会 (高齢者の状況・フレイル予防に関する関係者の役割と取組について検討、地域における健康ボランティアの活動報告) 11月 ・食生活改善推進員へフレイル予防の観点から「食」や、「身体活動」に関する講義や実技を実施 223人 ○オーラルフレイル対策 ・人材育成事業(市町村支援事業を実施する歯科衛生士を育成) ・市町村支援事業(オーラルフレイル予防教室の開催を支援。5市町村で実施)	健康福祉部 健康増進課 保健・疾病対策課
	健康に配慮した食環境整備事業	外食や中食を利用しても健康に配慮した食事ができる環境を整え、県民の健康づくりを推進 ・「3つの星レストラン」増加のための飲食店への働きかけ、登録店のPR ・外食・中食における健康メニュー開発等の支援 ・社員食堂を通じた働き盛り世代の健康づくり支援セミナー	954 (477)	○「健康づくり応援弁当」の開発・販売支援 コンビニエンスストアやスーパーマーケット等と連携した健康づくり応援弁当の推進 (販売店舗) R1. 12月時点 719店舗 ○信州食育発信3つの星レストラン登録 飲食店における、健康づくり、地域食材の利用、食べ残しを減らそう協力店の3項目の総合的な取組の促進。 (登録店舗) R1. 12月時点 137店舗 ○第3回社員食堂ヘルシーメニューコンテストの開催	健康福祉部 健康増進課
	ライフステージ別課題に応じた生活習慣改善実践事業	「若い世代や子育て世代の食生活」や「65歳以上女性の低栄養傾向の増加」に対応し、生活習慣病対策に加えて各々のライフステージ別の課題に応じた健康づくりを推進する。 (1) 市町村・関係機関等関係者連絡会 (2) ライフステージ別課題に応じた食生活等改善事業 ①若い世代に対する「バランスのとれた食生活」及び運動習慣の定着 ②子育て世代に対するバランスのとれた食生活の普及啓発 ③高齢期の適切な栄養摂取に関する普及啓発 ※①②③の中から地域課題に応じた事業を実施	588 (295)	(1) 市町村・関係機関等関係者連絡会 10圏域で開催 (2) ライフステージ別課題に応じた食生活等改善事業 10圏域の課題に沿って実施	健康福祉部 健康増進課

基本目標	事業名	令和2年度事業内容	R2予算 (一般財源) (千円)	令和元年度実績(R1.12月末現在)	担当課
2 を世界一の健康長寿を目指す食育	8020運動推進特別事業(一部)	8020運動を推進するための県民大会の開催	719 (0)	○「歯っぴーながの8020推進県民大会」の開催 R元. 11. 14、長野市で開催(参加者200名)	健康福祉部 保健・疾病対策課
	長野県歯科保健推進センター事業(一部)	フッ化物応用推進事業 ・むし歯予防のための普及啓発研修の開催 市町村歯科保健担当者研修事業 ・市町村歯科保健事業の充実を図るための担当者研修会の開催 在宅重度心身障がい児者の訪問歯科健診事業 ・在宅療養中の重度心身障がい者児への訪問歯科健診の実施	1,770 (887)	○むし歯予防のための普及啓発研修会の開催 R元. 9. 24、長野市で開催(参加者73名) ○市町村歯科保健担当者研修会の開催 R元. 8. 26、長野市で開催(参加者50名) ○在宅重度障がい児者の訪問歯科健診(79名申込)	健康福祉部 保健・疾病対策課
	8020運動普及啓発事業	県民の歯科保健に対する意識の高揚を図るため、「県民よい歯のコンクール」を実施	474 (474)	○親と子の部: 3組、8020の部(高齢者等): 4名を表彰	健康福祉部 保健・疾病対策課
3 食の循環と地域の食を意識した食育	農村交流活性化支援事業	—	—	○ワークショップ、地域での活動等の実施 ○農泊研修会の開催	企画振興部 信州暮らし推進課
	信州フードセーフティネットワーク事業	県民、食品関連事業者及び県の関係者が食品の安全性の確保に関する情報や意見交換を行うことを通じて相互理解を推進すると共に、食品の安全・安心のための施策に対する県民及び食品関連事業者の意見を反映させる。	120 (120)	【実施状況】 ・開催年月日: 令和2年2月5日 ・開催場所: 県庁 ・参集範囲: 学識経験者、消費者、生産者、食品関連事業者及び行政 ・参加者数: 30名(予定)	健康福祉部 食品・生活衛生課
	みんなの食品安全・安心会議	保健福祉事務所ごとに、県民、食品関連事業者及び県の関係者が食品の安全性の確保に関する情報や意見の交換並びに食品の生産や製造の現場等の見学等を行うことで、食品の安全性に関する知識と理解を深め、相互理解を促進させる。	116 (116)	【実施状況】 ・開催年月日: 令和元年8月21日～11月20日 ・開催場所及び回数: 県下9保健福祉事務所各1回(合計9回) ・参加者数合計: 144名(県民(消費者)70名、食品関連事業者52名、行政関係者22名)	健康福祉部 食品・生活衛生課
	食の安全・安心シンポジウム事業	消費者、食品等事業者及び行政が一堂に会し、食の安全・安心について意見交換を行い、相互理解を深める。	151 (0)	【実施状況】 ・開催日: 令和元年10月9日 ・開催場所: 飯田文化会館 ・内容(基調講演): 新たな食品衛生管理手法の制度化について考える～HACCPの導入と消費者の利益～ (有)食品環境研究センター 取締役 新蔵 登喜男氏 ・参加者数: 330名	健康福祉部 食品・生活衛生課
	食品衛生親子体験事業	夏休み期間中に体験事業を開催し、親子で食品の安全性に関する知識の普及と相互理解を図る。	—	【実施状況】 ・開催年月日: 令和元年7月31日～8月8日 ・開催場所及び回数: 県下3食肉衛生検査所3回・飯田保健福祉事務所1回(合計4回) ・参加者数合計: 39名(大人17,子ども22)	健康福祉部 食品・生活衛生課

基本目標	事業名	令和2年度事業内容	R2予算 (一般財源) (千円)	令和元年度実績(R1.12月末現在)	担当課
3 食の循環と地域の	食品衛生情報発信事業	食中毒の発生、違反食品の発見等の緊急性・重要性が高い情報を、給食施設、営業施設及び希望する県民に電子メール等により迅速に配信し、広く注意喚起を促す。	200 (0)	【実施状況】 ・登録件数：食品衛生情報発信事業（4,368件） どこでも食品衛生情報掲示板（370件） ・情報発信件数：食品衛生情報発信（26件） どこでも食品衛生情報掲示板（15件） ・主な情報発信の内容：食中毒注意報の発令、食中毒発生情報、リスクコミュニケーション関連情報など	健康福祉部 食品・生活衛生課
	“チャレンジ800” ごみ減量推進事業	職員自らがごみ減量に向け率先して行動するとともに、県民・事業者への啓発やごみ減量に向けての取組を市町村や関係機関等と連携し実施。 ・「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」の実施 協力店の増加に向けた取組 「残さず食べよう！30・10運動」の実施（通年） ・長野県ごみ減量情報発信サイト「信州ごみげんねっと」の活用 ・食品ロス削減のため、小売店と連携した「信州発もったいないキャンペーン」の継続実施 ・一層のごみ減量に向け新聞広告による啓発実施 ・環境学習教材の普及 ・ごみ減量化のため、地域振興局毎にチャレンジ800実行チーム（市町村等との協議の場）で地域の実情に応じたごみ減量について検討 ・レジ袋削減等使い捨てプラスチックごみの発生抑制等の県民意識醸成のため新聞広告等による啓発実施	10,843	【実施状況】 ・「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」の実施 協力店増加（協力店合計：836店舗） 「残さず食べよう！30・10運動」の実施（通年） ・ごみ減量化に向けた新聞広告による県民への啓発実施 ・環境教育教材の普及 ・ごみ減量化のため、地域振興局毎にチャレンジ800実行チーム（市町村等との協議の場）で地域の実情に応じたごみ減量について検討 ・「信州プラスチックスマート運動」の実施	環境部 資源循環推進課
	県産食品の評価発信事業	発酵食品を中心とした県産食品の価値を「しあわせ信州食品開発センター」等の分析機器等を活用することで客観的な評価を行い、その結果を活用した「発酵・長寿」ブランドの発信を図る。 (1) 機器分析とヒト官能評価を併せた食品の評価（おいしさ指標の見える化） (2) 分析シートの作成及び発信	2,259 (1,130)	【実施状況】 ・県産甘酒20点の官能評価会データ、分析・味覚センサーデータ等を基に、甘酒活用レシピを組み込んだ分析シート冊子を3,000部作成。セミナーやイベント等で冊子を配布	産業労働部 ものづくり振興課
	食品産業技術高度化推進事業	みそ、そば、清酒等の長野県を代表する食品、飲料の製造加工技術の向上を図るための品評会等を開催。 ・品評会等開催事業 6回/年（清酒、みそ、信州そば、甘酒、豆腐、醤油）	2,086 (2,086)	【実施状況】 ・品評会4回開催（清酒、みそ、信州そば、甘酒）	産業労働部 ものづくり振興課

基本目標	事業名	令和2年度事業内容	R2予算 (一般財源) (千円)	令和元年度実績(R1.12月末現在)	担当課
食を意識した食育	「信州の食」ブランド価値向上事業	<p>食を目的に本県を訪れる人を増やすために、感動的な食の体験コンテンツづくりに取り組む事業者の情報をWebサイトにおいて発信するとともに、東京でのテストマーケティングを支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Webサイトでの情報発信 ・東京でのテストマーケティング機会の提供 ・県内発表会の開催 	3,082 (1,541)	<p>○信州感動健康料理開発推進会議（1回） （実施時期）7月 （内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内トップ料理人3名、県栄養士会会長、「食」に係る関係 ・部局による事業内容の検討 <p>○信州感動健康料理アカデミーの開催（4回） （実施時期）9月～12月 （受講生）延べ123名 （内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャンルを越えて「感動」と「健康」にアプローチ ・地域リレーションの構築と地元食材活用のヒント ・発酵・長寿県ならではの「発酵食」と「調味料」への向き合い方 ・「伝統×モダン」感動を生み出す新たなstyle <p>○信州感動健康料理フォーラムの開催（1回） （実施時期）2月10日（月）（長野市） （内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アカデミー参加者による実践プレゼン 等 	観光部 観光誘客課

基本目標	事業名	令和2年度事業内容	R2予算 (一般財源) (千円)	令和元年度実績(R1.12月末現在)	担当課
3 食の循環と地域の食を意識した食育	地域が輝く信州農業6次産業化推進事業	地域の農業者、食品加工業者、販売業者等が県産農産物等について共通の認識を持ち、売れる商品づくりや高付加価値化に取り組むとともに、県内の食品企業と連携した新たな商品開発を進める。 (1) 6次産業化事業者の経営戦略策定等を支援 (2) 6次産業化推進事業補助金による支援 総合化事業計画に基づく施設整備を支援	106,869 (100)	○総合化事業計画認定数：98件（累計） ○事業計画作成研修会：令和元年8月～（全12回） ○商品力向上研修会：令和元年8月～（全5回）	農政部 農産物マーケティング室
	「おいしい信州ふーど」の魅力発信事業	「おいしい信州ふーど」の県内外への効果的な発信と新たな需要創出のため、生産者・消費者・事業者等の参加による県民運動を展開するとともに、「プレミアム」「オリジナル」「ヘリテイジ」等によるブランド力の強化を図り、県産農畜水産物の魅力を一層高める取組を推進する。 ・「おいしい信州ふーど」SHOPと連携した地域のテーマ食材を使った料理等を提供するフェアの開催 【新】・大学生と連携した「地域の食」の開発と発信 ・信州プレミアム牛肉の認知度向上とブランド化推進	7,298 (2,201)	○「おいしい信州ふーど」の認知度向上と消費拡大 ・「おいしい信州ふーど」フェアの実施（県下10地域） ・「おいしい信州ふーど」SHOP登録推進 登録店舗数：累計1,397店（2019/10月末）	農政部 農産物マーケティング室
	信州・食の“地消地産”推進事業	食の地消地産を推進するため、県内の給食事業者、宿泊・飲食事業者等が活用する食材の信州産への「置き換え」や、供給拠点である農産物直売所の機能強化などにより、信州産食材の利用拡大を図る。 1 農産物直売所からホテル・旅館等へ食材を供給するための物流の仕組みづくり 2 農産物直売所間の相互供給体制の構築と経営管理の向上等を目的とした研修会の開催 3 学校給食等での県産農産物利用拡大に向けた食材活用技術講習の実施	3,308 (2,027)	○ホテル・旅館等での活用促進 ・食の地域循環意見交換会の開催 10月大町市、11月小諸市 ・農産物直売所食の拠点づくり研修会 2月長野市 ・ホテル・旅館等事業者向け産地視察の実施 10月上田市他 ・県オリジナル食材開設冊子の作成 2,000部 ○農産物直売所の機能強化 ・直売所活性化セミナーの開催 9月2回、11月2回 ・直売所間相互供給に向けた物流試験 ○学校給食等での信州産食材利用拡大の検討・アプローチ ・給食での調理技術講習会 7月安曇野市 ・地元産が食べられる給食を考える集い 11月塩尻市	農政部 農産物マーケティング室
	信州伝統野菜継承・産地育成事業	伝統野菜の継承と伝統野菜を活用した地域振興を図るための、種子の安定的保存及び栽培技術の継承、生産グループの育成と生産力強化、販路の拡大、食文化の継承。	2,415 (83)	○「信州の伝統野菜」加工研修会 ・開催年月日：令和元年8月4日 ・開催場所：中野市 ・内容：トークセッション「ぼたんこしょうの魅力語る」、料理研究者による料理講習会 ○長野県調理師会料理コンクール ・開催年月日：令和元年10月2日 ・開催場所：長野市 ・内容：調理師や学生による料理発表・展示、伝統野菜の展示によるPR活動	農政部 園芸畜産課
	山村等振興対策事業	農山村地域において、農業所得の向上及び都市住民との交流や定住の促進に必要な農産物直売施設等の整備による活性化を図る。	3,074 (180)	○農林水産物直売交流施設の整備支援 ・1地区	農政部 農村振興課
	特用林産産地振興総合対策事業	【山の幸生産振興対策事業】 まつたけシンポジウム・生産指導者研修、しいたけ生産者研修会、山菜栽培研修会等特用林産物生産者の生産技術の向上と食の安全・安心に関わる研修会等を開催。	235 (235)	○山の幸生産振興対策事業 ・まつたけ指導者研修会 令和元年8月30日 ・しいたけ生産者研修会 令和元年10月10日 ・山菜栽培・製炭研修会 令和元年11月29日 ・信州まつたけシンポジウム 令和元年12月6日	林務部 信州の木活用課

基本目標	事業名	令和2年度事業内容	R2予算 (一般財源) (千円)	令和元年度実績(R1.12月末現在)	担当課
	安全・安心のための学校給食環境整備事業	学校給食に対する保護者の理解や安心を図るため、学校給食用食材等の放射性物質の事前検査を継続して行う。	7,825 (7,808)	○検査実施状況：R1.12末 1,263検体 H23～累計件数：20,680検体	教育委員会 保健厚生課
4 信州の食を育む環境づくり	信州の食を育む実践事業	県食育推進計画（第3次）を県民運動として推進するため、行政・保健医療・教育・農業関係者や食育ボランティアなど食育に携わる広範な関係者がそれぞれの役割や取組を認識して相互に連携しながら取り組み、県民の食育活動の実践を促す。 (1) 信州の食を育む県民会議・地域連絡会議（10圏域）の開催 食育関係者とともに、県内の食育推進・普及を図るための会議の開催。 (2) 信州の食を育む県民大会・食育地域フォーラムの開催 食育を行う関係団体との理念や情報を共有し、連携して県民への食育に関する情報発信を行う大会、フォーラムの開催。 (3) 信州の食の情報発信 信州の食材を生かした健康に配慮したメニューや食育情報をクックパッド等の情報ツールを活用して発信。 (4) 地域での食育の推進事業（補助事業） 市町村が実施する食育推進計画の策定及び計画推進のため、食育推進検討会や食育シンポジウム等の開催、また、食育推進リーダー等の人材育成を行う。	1,405 (478)	○信州の食を育む県民会議・地域連絡会議 ・県民会議 2月6日 ・地域連絡会議 各地域で開催（10圏域） ○信州の食を育む県民大会の開催 9月8日（長野市） ○地域フォーラムの開催 ・地域食育フォーラム（10圏域） ○クックパッド長野県公式キッチン 健康づくり応援（ACE）献立として、「減塩」 「野菜たっぷり」をテーマにした レシピ・献立を掲載（10献立）	健康福祉部 健康増進課
	県民健康・栄養調査事業	—	0	○県民の健康状態、食物摂取状況、健康や食育に対する意識及び実態を明らかにし、「健康増進計画」や「食育推進計画」等の評価や施策推進のための基礎資料を得るために、調査を実施。 ・実施時期：令和元年9月～11月実施 ・対象者：38地区 ・実施内容：栄養摂取状況調査、運動量調査、 身体状況調査 健康・食生活意識調査	健康福祉部 健康増進課
	農業リーダー育成事業（農村女性活動支援）	「新長野県農村女性チャレンジプラン」の基本方向である「食をはじめとする農村文化の魅力の共有と発信」に沿い、地域の食育活動のリーダーとして活躍する農村女性の資質向上とモチベーションアップを図るため、研修会やコンクールの開催、農村女性団体の活動支援等を行う。	2,255 (1,305)	・農村女性ネットワークながの農村女性活動研究交換会（6月4～5日 53名参加） ・農村女性きらめきコンクール（応募作品6点） ・信州の味コンクール（11月14日審査会 応募作品27点 研修会参加50名） ・農村女性フェスティバル（12月17日開催 460名参加 直売出店28ブース） ・3月に長野県農村生活マイスター協会総会・研修会、農村女性ネットワークながの総会・研修会の開催を予定	農政部 農村振興課
	栄養教諭の配置	学校における食育推進の中核を担う栄養教諭の配置拡充。	—	○栄養教諭の計画的な配置を実施 H31.4.1現在 義務教育諸学校 139名 特別支援学校 3名	教育委員会 義務教育課 特別支援教育課 保健厚生課